



協体さあふじ

「藤沢市体育協会広報」第34号

発行日 平成8年12月20日
発行・編集 藤沢市体育協会
〒252 藤沢市遠藤2000-1 秋葉台文化体育館内

『いのちいっぱい咲きんさい!』

広瀬 稔

— 藤沢市体育協会理事として活躍されている広瀬氏が

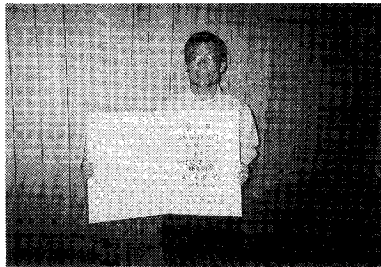
広島国体テニス競技に出場されみごと準優勝に輝きました —

私は、10月12日から17日まで、第51回ひろしま国体のテニス競技に参加しました。会場市は、林芙美子の「放浪記」の舞台として有名な尾道市です。尾道市は、坂の町文学の町として文化の薫りが高いところとして知られており、テニス会場の県立びんご運動公園も、山の上の風光明媚な自然環境の素晴らしい所でした。

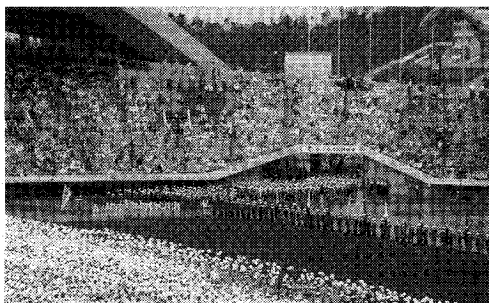
大会は、都道府県の厳しい予選を勝ち抜いた選手により、郷土の名誉と期待を担って戦われ、白熱した見ごたえのある試合ばかりでした。

神奈川県は、一・二回戦を勝ち上がり、今大会ワンシードの京都府を大激戦の末破り、ベスト4に駒を進めました。準決勝は、東京都を破った静岡県と対戦し、3対2の接戦で辛くも勝つことができ、決勝は、来年国体開催で燃える強敵大阪府との対戦となりました。我々選手は最後の力をふりしぼり死力を尽して戦いましたが、結果は、残念ながら1対3で敗れ、惜しくも準優勝でした。さて、私にとって一番印象に残っ

たことは、今大会のスローガン「いのちいっぱい、咲きんさい!」の言葉です。この言葉から、被爆の町広島で開催された大会故に、平和の尊さを実感することができ、我々命ある者が、精一杯試合に運営に応援に燃えた大会だったと思えたのです。この貴重な経験と熱い思いを生かし、本協会の発展に尽すとともに神奈川県成功に向けて、微力ですが頑張りたいと思います。



賞状を手に広瀬 稔氏
かながわ・ゆめ国体強化候補選手です。



神奈川県選手団々々の入場行進

翌日は、バレーボールとサッカー会場へ↓開始式と競技運営を視察。それが二年後の実施にむけて思いをもち、今後の参考になったことと思います。

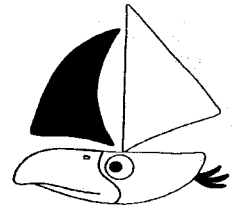
理事による

広島国体視察



「かながわ・ゆめ国体」の成功にむけ、体育協会役員の高揚と各競技運営の体制づくりを目的に、はじめて理事による国体視察を募り事務局含め、10名の参加を得ました。
— 感想 — ☆総合開会式
・ 会場の案内・誘導・警備等、考えていた以上に大変である。
・ 悪天候を予想し、ビニールカップが全員に配布され、傘をささないでも見られるよう心がけがされていた。
・ ドーム式のスタジアムが望ましい。
・ あれだけの人数が集まると、壮大であるし、感動した。

国体にむけて 種目協会より

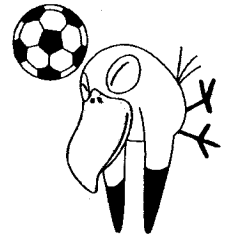


ヨット協会

は江の島での
国体ヨット競
技(98年開催)
を活動目標の
一つとして、
91年に設立し
ました。市民

参加の国体とのテーマを掲げて活動を
開始しましたが、東洋一のヨット
ハーバーと言われた江ノ島ヨットハー
バーがあるにも関わらず、市内のセー
ラー人口は少なく、横のつながりも
ほとんどありませんでした。また、

オリンピックや世界
選手権、国際大会に
参加経験のあるベテ
ランセーラーで構成
した当協会の役員も、
国体に参加したり、
関係した経験を持つ
人が殆んどいない状
態でした。この中で、
役員の中で国体の勉
強を継続しながら、
市民のヨット愛好者
を増やし、市内セー
ラーの親睦を図るこ
とで、協力体制をつ
くる活動を開始しま
した。ここ数年間、
先催県での国体とり
ハーサル大会へ協会
として視察を繰り返



県立体育セ
ンターの陸上
競技場内改修
も終わり、芝
の緑が目につ
くように立派
になりました。

来年のリハー
サル大会をひかえ、各施設が完成し
つつあります。そんな状況を目にする
につれ、身が引締まる思いがする
ようになってきた、今日このころで
す。

「君は今、湘南の風」これは、藤
沢市の標語です。大会期間中は、大
勢の方々が全国から訪れます。この
方々をいかに温かく迎え、気持ち良
く競技をしてもらえるか、というこ
とにかかっていると思います。その
ために市実行委員会を中心に、検討
を加え計画を進めています。

サッカー競技では、藤沢市に於い
て、成年の男子・女子の試合が計画
されています。準備や本番に向けて
今後多くの方々にボランティアとし
て、運営面のお手伝いをしていただ
かなければなりません。本試合が行
われる会場以外に、練習会場として
いくつかの会場を使用しなければな
りません。学校のグラウンド使用も
考えていかなければならない状態で
す。選手、観客のコンディション以外
の事で、十分な活躍ができなかった
ということのないように、ますます

ポール会場は、秋葉台文化体育館で
成年男子一部9人制・秩父宮記念体
育館・県立体育センター第一体育館
で少年男子の試合を開催します。

藤沢市で国体のバレーボール競技
が開催されるのは、第10回大会以来
43年ぶりであり、バレーの藤沢とし
て、ふさわしい大会にしたいと思っ
ております。そのための強化練習を
重ねるとともに審判講習会等、運営
管理についても着々と準備を進めて
おります。来年はそのリハーサル大
会として、関東クラブカップ大会、
Vリーグのサマリーリーグ決勝大会な
ども計画し、地元バレーの盛りあげ
りと国体への意識高揚などを進めて
参ります。そして、スポーツ文化の
発展を期し、平成10年かながわ・ゆ
め国体に、新しい「湘南の風」をお
こそうと思っております。

市民の皆様のご支援、ご協力をお
願い申しあげるとともに、素晴らし
い国体になるよう皆で育てていきま
いと思っております。

◇ ◇
神奈川県
の野球競技を
当市で開催す
るにあたり、
野球協会とし
て、藤沢らし
く、



「君は今 湘南の風」を
目指した
示された、
体標語に

関係する方々とその目標に向かって、
「一致した努力傾注し」各人が持
ち場立ち場で努力・協力しなければ
ならない。

今年迄全国大会を始めとして各種
大会などを、それぞれの立場で視察
調査等を行い、きたる53国体に生か
したいと考えている。

また昨年のミズノトーナメント関
東大会をかきりに、今年度の国体
関東ブロック大会を、本番を想定し
た運営方式で実施した。

他方、競技運営での審判技術面に
おいては、各審判員は、全国レベル
に到達すべく「毎土日曜」ごとの試
合を活用し技術向上を図り、併せ月
例会を通してルール等の研修を行な
っている。

また、県大会、関東大会等への参
加を積極的に推進し、その準備に備
えている。

53国体は大都市圏としてまた37万
藤沢市民にどの程度アピールできる
か別として、当協会としては野球競
技を一丸となり成功させなければな
らない義務を感じている。これが野
球協会全員の意気込みでもある。

心配事は多々あるが、期間中に天
候不順とか試合の延長等日没ゲー
ムが途中で中断、他会場移動、試合
の途中回で試合終了等々……。対策
として予備球場は準備してあるが、
日没についてはどうにもならない。

もう方策はないのだろうか。

かながわ・ゆめ

— 藤沢市開催4種

として視察を繰り返すことで、協会内部での理解度が非常に深まってきました。

来年は、33回全国社会人サッカー選手権大会を誘致し、リハーサル大会を計画しています。本番に向けての体制を試し、手直しをしていく態勢を整えるよう準備を急いでいるところですよ。

多くの方々に気持ち良く応援してもらえよう、P・R活動にも力を入れていかなければいけません。

一人、自分の参加したチャンピオン大会と国体の違いが理解できました。すなわち選手のための競技会を、市民と行政が一体となって作り上げる点が国体の特色です。一方、一般の方を対象にしたヨットクラブ育成もすでに5年経過し、初心者も十分に潮気に満ちたセーラーに成長し、市民レースの運営を手伝ったり自らレースへ参加しています。秋に実施している市民オープンレースも毎年参加者が増加の中で、市内セーラーの参加数も増えると共に、レースを楽しむにしている市民が増えてきました。

「君の藤沢、あなたのチーム、あふれる感動、心にしみる、ここ湘南スポーツ土壌、はばたこう藤沢バレー」。

このような現状の中、この冬にもレース運営の海上トレーニングを各月に予定しています。寒い海の上で来年のリハーサル大会に向け、各人連携を深めていくつもりです。

「君の藤沢、あなたのチーム、あふれる感動、心にしみる、ここ湘南スポーツ土壌、はばたこう藤沢バレー」。

かながわ・ゆめ

— 藤沢市開催4種

として視察を繰り返すことで、協会内部での理解度が非常に深まってきました。

来年は、33回全国社会人サッカー選手権大会を誘致し、リハーサル大会を計画しています。本番に向けての体制を試し、手直しをしていく態勢を整えるよう準備を急いでいるところですよ。

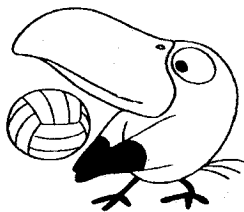
多くの方々に気持ち良く応援してもらえよう、P・R活動にも力を入れていかなければいけません。

一人、自分の参加したチャンピオン大会と国体の違いが理解できました。すなわち選手のための競技会を、市民と行政が一体となって作り上げる点が国体の特色です。一方、一般の方を対象にしたヨットクラブ育成もすでに5年経過し、初心者も十分に潮気に満ちたセーラーに成長し、市民レースの運営を手伝ったり自らレースへ参加しています。秋に実施している市民オープンレースも毎年参加者が増加の中で、市内セーラーの参加数も増えると共に、レースを楽しむにしている市民が増えてきました。

このような現状の中、この冬にもレース運営の海上トレーニングを各月に予定しています。寒い海の上で来年のリハーサル大会に向け、各人連携を深めていくつもりです。

このような現状の中、この冬にもレース運営の海上トレーニングを各月に予定しています。寒い海の上で来年のリハーサル大会に向け、各人連携を深めていくつもりです。

このような現状の中、この冬にもレース運営の海上トレーニングを各月に予定しています。寒い海の上で来年のリハーサル大会に向け、各人連携を深めていくつもりです。

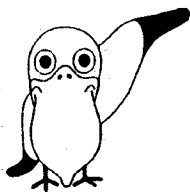


「君の藤沢、あなたのチーム、あふれる感動、心にしみる、ここ湘南スポーツ土壌、はばたこう藤沢バレー」。

このような現状の中、この冬にもレース運営の海上トレーニングを各月に予定しています。寒い海の上で来年のリハーサル大会に向け、各人連携を深めていくつもりです。

このような現状の中、この冬にもレース運営の海上トレーニングを各月に予定しています。寒い海の上で来年のリハーサル大会に向け、各人連携を深めていくつもりです。

このような現状の中、この冬にもレース運営の海上トレーニングを各月に予定しています。寒い海の上で来年のリハーサル大会に向け、各人連携を深めていくつもりです。



「君は今、湘南の風」を目指した。次に協会各員はもちろんのこと

もう方策はないのだろうか。天も味方してくれる事を祈る。



現在の取り組み状況

第53回国民体育大会の開催まであと2年足らず、またそのリハーサル大会が来年5月の軟式野球を皮切りに、7月のバレーボール、10月のヨット、そして11月のサッカーと順次開催されてまいります。

藤沢市体育協会におかれましては、いきいきグループに属して頂き、実施本部組織の市民協力員として、様々な分野でご活躍いただく会員の方も多かろうと存じます。

かながわ・ゆめ国体藤沢市実行委員会としましては、本大会及びリハーサル大会の開催準備のため県国体局及び関係機関、4種目競技団体等と連携を深め、実施計画の調整並びに諸課題の検討をすすめております。

特に藤沢市体育協会におかれましては、いきいきグループに属して頂き、実施本部組織の市民協力員として、様々な分野でご活躍いただく会員の方も多かろうと存じます。

また、市行政としましては昨年庁内にながわ・ゆめ国体藤沢市推進本部を設置し行政に係わる課題の解決を行ってまいりました。この推進本部において、大会の実質的な運営主体となる「かながわ・ゆめ国体藤沢市実施本部」の設置を現在協議しております。

かながわ・ゆめ国体藤沢市実行委員会事務局長 長嶋 喜三郎

このような現状の中、この冬にもレース運営の海上トレーニングを各月に予定しています。寒い海の上で来年のリハーサル大会に向け、各人連携を深めていくつもりです。

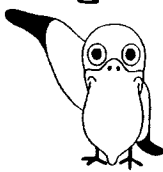
このような現状の中、この冬にもレース運営の海上トレーニングを各月に予定しています。寒い海の上で来年のリハーサル大会に向け、各人連携を深めていくつもりです。

このような現状の中、この冬にもレース運営の海上トレーニングを各月に予定しています。寒い海の上で来年のリハーサル大会に向け、各人連携を深めていくつもりです。

会長変更の

おしらせ

藤沢市スキー協会



会長代行 新会長

大房 英一 ↓ 佐藤 嘉彦

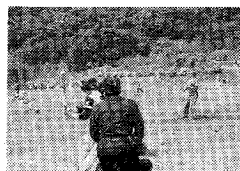
第51回藤沢市民総合体育大会 長後地区は優勝旗!

〈地区対抗〉

☆総合の部

優勝 長後地区
準優勝 滝の沢地区
第3位 湘南台地区

つった走った
つった参ったか?



☆競技別優勝



バレーボール 藤沢地区
ソフトボール 明治地区
軟式野球 長後地区
卓球 大庭地区
バドミントン 湘南台地区
ソフトテニス 中里地区

12月・1月にハンドボール、スキーとオープン競技が実施され、全種目の競技が終了します。

第47回県総体 健闘むなしく 第5位

順位	市名	得点
1	横浜市	509.5
2	川崎市	488.0
3	小田原市	480.5
4	相模原市	472.0
5	藤沢市	468.0



優勝チームメンバーを 紹介します

♥逆転逆転の大接戦の末

やりました V8

△県総体女子バレーボールチーム▽
監督鈴木成明以下花井政浩・桐生昭代・八木澤広恵・斉藤陽子・河合美嘉・土肥昭子・花井智美・鈴木初江
松田幸子・加藤美江子・浜田佐枝子
松澤はる子・飯沢睦美・塚田明美

♥サーブでポイント

△県総体男子バレーボールチーム▽
監督石川昇以下荒井勝男・石川恭子
亀田浩美・土屋和彦・五十嵐研・増山雄一・丹野正美・江川武司・平浩和・河合良則・吉田文彦・小嶋真・安藤泰生・渋谷祥二

♥念願の初優勝

△県総体ソフトボールチーム▽
監督熊谷卓三・青木利一・高石順・山崎健輔・由川繁・大塚和雄・久保田努・林忠嗣・斉藤敦・小林賢一・鈴木淳一・久保寺英二・南健二郎・渡辺豊・西川真司・海老名晴次・石原正志・中島利治・海老名芳男
△県総体バスケットボールチーム▽
監督由井敏郎・福田達夫・阿部眞二
中沢智司・大久保修・岸俊幸・大木一義・田辺一也・渡辺裕二・仙北谷仁・正木貴博・小須田和男・由井康幸・秋元昌夫・桑山政嗣・北村敦

吉森信也・小菅隆行・木村誠・川口純一・松沢貴司・鈴木淳仁・加藤文雄・高橋順

関根智治副会長

― 文部大臣体育功労者

表彰受賞―

平成8年度、永年にわたるスポーツの普及発展ならびに顕著な功績に対しまして、国が



- 10/27 藤沢市バレーボール協会 創立50周年記念式典
- 10/20 藤沢市卓球協会 創立50周年記念式典
- 7/13 藤沢市バドミントン協会 創立30周年記念式典

ら栄えある表彰を受けられました。これからも、健康に留意され、藤沢市、神奈川県のスポート振興に御力を注いでいただきたいと思います。

— お知らせ —

藤沢市体育協会 創立50周年記念

第12回 スポーツ人の集い

とき 平成9年2月8日(土) pm5:30~
ところ 藤沢市民会館大ホール



〔第一部〕 式典

☆創立50周年記念表彰
☆この一年間に活躍した選手団体に贈られる藤沢スポーツ賞の表彰

〔第二部〕 講演会

ニッポン放送 “お早よう中年探偵団”
パーソナリティー
高島秀武氏
『スポーツあれあれ』

ニッポン放送ではナイターの実況中継、冬季札幌オリンピックの実況などスポーツアナウンサーとしても名を馳せた。

どなたでも入場できます。多数のご参加を!